



2 学期の始まりに寄せて

夏休みも終わり、2 学期がスタートしました。子どもたちが登校してくると活気に満ち、「やっぱり子どもがいてこそこの学校。」と強く思いました。登校時の「おはようございます。」の声も元気よく、運動場には早速友だちと遊ぶ子どもたちの姿がありました。始業式には、この夏休みに大きな事故に遭うこともなく、元気な姿を見せてくれたこと、そして校歌を全員で大きな声で歌ってくれたことが何よりの喜びでした。また、始業式後各教室を回ってみますと、「夏休みの思い出」や「がんばったこと」等々を楽しそうに発表し合ったり、互いの作品を見せ合ったりしていました。きっと心に残る充実した夏休みだったことと思います。

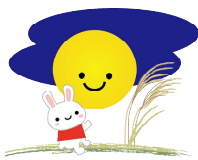
今夏は、言うまでもなく、イチロー選手の 3000 安打・リオデジャネイロオリンピック・市尼高校野球などの熱い闘いや感動的な名場面が毎日見られ、子どもたちは多くの感動や良い刺激を受けたことでしょう。日本のメダルラッシュの中で、汗と涙に裏打ちされた受賞者の言葉には、説得力があります。「努力は、人を裏切らない」「試練があったからこそ今がある」また、感謝の言葉として「指導や支えてくださった皆さんのおかげです」と。一方、次をめざして、「夢を追い続ける大切さを教わった。くやしさをバネにして鍛え、2020 年東京でがんばります」と。

さて、学校生活に照らし合わせて、私がオリンピックから学んだことは次のことです。それは、「チャレンジする意欲をもつこと」です。子ども時代の夢・目標・あこがれが、漠然としたものであってもそれが起爆剤になります。様々なことに積極的に参加し、価値ある体験をすることが、夢をふくらませていきます。もう 1 つは「多くの人とかかわること」です。周囲に、ほめたり、厳しく叱ってくれたりする人、支えてくれる人がいたことがエネルギー源になります。自分よがりではなく、多くの触れ合いで、がまんや反省の機会が増え、力が伸びていきます。また、今回のオリンピックは、チーム力を感じることができた大会でした。共に頑張っている仲間を思い、仲間のために自分が持っている限りの力を発揮するという。今後、学級のために、また、学年・学校のためにみんなの力を結集させ竹谷小学校のチーム力を発揮できるよう指導していきたいと考えます。

「夢があると、理想がもてる。理想があると、目標がもてる。目標があると、実行できる。実行があると、成果が得られる。成果が得られると、喜びがあふれる。」10 年後、20 年後の子どもたちの夢実現にむけて、充実した 2 学期にしていきます。

保護者・地域の皆様、2 学期もよろしくお願いいたします。

9月の行事予定



《10月の主な行事予定》

- 1日(木) 始業式
高学年水泳特訓 (13:30~15:00)
- 2日(金) 高学年水泳特訓 (13:30~15:00)
- 5日(月) 朝会
夏休み作品展 (児童鑑賞)
身体測定 (5,6年)
高学年水泳特訓 (13:30~15:00)
- 6日(火) 夏休み作品展 (保護者鑑賞)
(14:00~16:00)
身体測定 (3,4年)
水泳記録会 (5,6年) (難波小)
- 7日(水) 給食開始 (1~4年)
身体測定 (1,2年)
水泳記録会予備日
- 8日(木) 給食開始 (5,6年)
スマホ・ケータイ安全教室 (体育館)
・13:45~14:35 (5,6年、全学年保護者)
・14:35~14:50 (全学年保護者向け)
- 9日(金) 修学旅行説明会 (16:00)
- 12日(月) 体験実習 (~9/16, 3名)
- 14日(水) 委員会
- 16日(金) 避難訓練 (火災)
親子集会 (5年 13:30~体育館)
自然学校説明会 (16:15)
- 19日(月) 〈敬老の日〉
- 20日(火) 避難訓練予備日、検定④
- 21日(水) クラブ
- 22日(木) (秋分の日)
竹谷チャレンジフェスティバル (午前中)
- 23日(金) 〈代休日〉
- 26日(月) 朝礼 (表彰)
教育実習 (~10/21, 3名)
- 29日(木) 修学旅行 (30日まで)
社会見学 (4年)



- 2(日) 地域開放運動会
- 7(金) 社会見学 (2年)
- 14(金) 就学時健康診断
- 16(日) 市制100周年記念
(あまがすきハーフマラソン 和太鼓クラブ演奏)
- 21(金) 連合体育大会 (6年)
- 24(月)~28(金) 自然学校 (5年)
- 25(火) 親子集会 (2年)
- 26(水) 親子集会 (3年)



【スマホ・ケータイ安全教室】

ご案内

9月8日(木) 13時45分から、NTTドコモの方を講師にお迎えし、5,6年生の児童と全学年保護者向けに「スマホ・ケータイ安全教室」を実施します。

スマートフォンやケータイの利用に関連した危険やトラブルを未然に防ぐための知識や心構えを学びます。

児童向けの安全教室の後は、保護者のみ残っていただき、保護者向けの講話がございます。子どもたちを守る術、子どもたちが上手にスマートフォンやケータイを使えるようになるためにどのようなことに注意すべきかを具体的な事例を元に説明していただけますので、是非この機会にお聴き下さい。



青少年健全育成・非行化防止標語

応募多数の中から、本校児童3名が「入選」「佳作」に選ばれました。おめでとうございます。



《入選 標語》

5年1組

河野 琉石 さん

「よるのそと
こわいひとが
いるんだよ」

《佳作 標語》

6年1組

松山 航大 さん

「言葉とは
相手と自分の
糸電話」

《佳作 標語》

6年2組

名越 杏香 さん

「ゆうわくに
負けないように
深呼吸」